

ものづくりセミナー

校正の不確かさ、測定の不確かさ、合否判定の考え方

昨今、IoT・AIについて話題になっています。ビッグデータが取り扱える環境が整い始めましたが、データにはバラツキや偏りがあり、データを分析する能力が一段と求められる時代となりました。複雑なことや膨大な事柄に対して気付きをもたらすためには、データを読み、数字のもつ意味を理解する意義が一層高まっています。このたび、バラツキや偏りを活用するために、測定の観点から不確かさについて学び気付きをもたらす環境を整えます。

主催: 日本精密測定機器工業会

共催: (公財)精密工学会 北陸信越支部, (一社)新潟県電子機械工業会 NEIA, (株)北越銀行, 長岡技術者協会, 長岡鉄工業協同組合

協賛: 日本機械工具工業会, 日本光学測定機工業会, (一社)日本工作機械工業会, 日本精密機械工業会

後援: (公財)にいがた産業創造機構 NICO, NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE, 小千谷鉄工電子協同組合, 長岡商工会議所

特別協力: (株)第一測範製作所

日時 平成 30 年 9 月 11 日 (火) 13:00～16:30 (受付開始 12:30)

会場 北越銀行 本店 2 階講堂 (新潟県長岡市大手通 2-2-14, 長岡駅より徒歩 5 分)

北越銀行の無料駐車場が利用できますが、台数に限りがあります。近隣の有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

定員 150 名 (先着順)

参加費 無料

プログラム

第 1 部: 図面指示規格のグローバル化と設計・加工・検査のあり方

講師: 東京大学大学院工学系研究科精密工学 教授 高増潔 氏

第 2 部: ブロックゲージの校正方法及び校正不確かさの算出事例

講師: (国研)産業技術総合研究所長と標準研究グループ長 尾藤洋一 氏

第 3 部: 現場に役立つ不確かさの考え方と活用方法

講師: 新潟精機株式会社 技術本部 品質保証部 品質管理課 小林正毅 氏

第 4 部: 光学式内径測定機 (IDM) の開発及び不確かさ要因

講師: 株式会社 第一測範製作所 営業推進グループリーダー 桑原和寿 氏

対象者 加工担当者, 校正担当者, 検査担当者, 設計担当者, 品質保証担当者

申込み方法

貴社名, 住所, 申し込み代表連絡先, 参加者氏名・部署・役職, 事前質問を明記の上, 下記宛て FAX 又はメールにてお申し込みください。

日本精密測定機器工業会 FAX: 03-3434-1695 / メール: info@jpmia.gr.jp

申込〆切日 8 月 31 日 (金)